

オイスカ浜松国際高等学校

環境SDGsプロジェクト

高校生ボランティア・アワード2022

災害に強い 美しい海岸を目指して



浜と松プロジェクト

環境SDGsボランティア



課題・難題に直面なのじゃ!

砂浜が、年に5m後退!



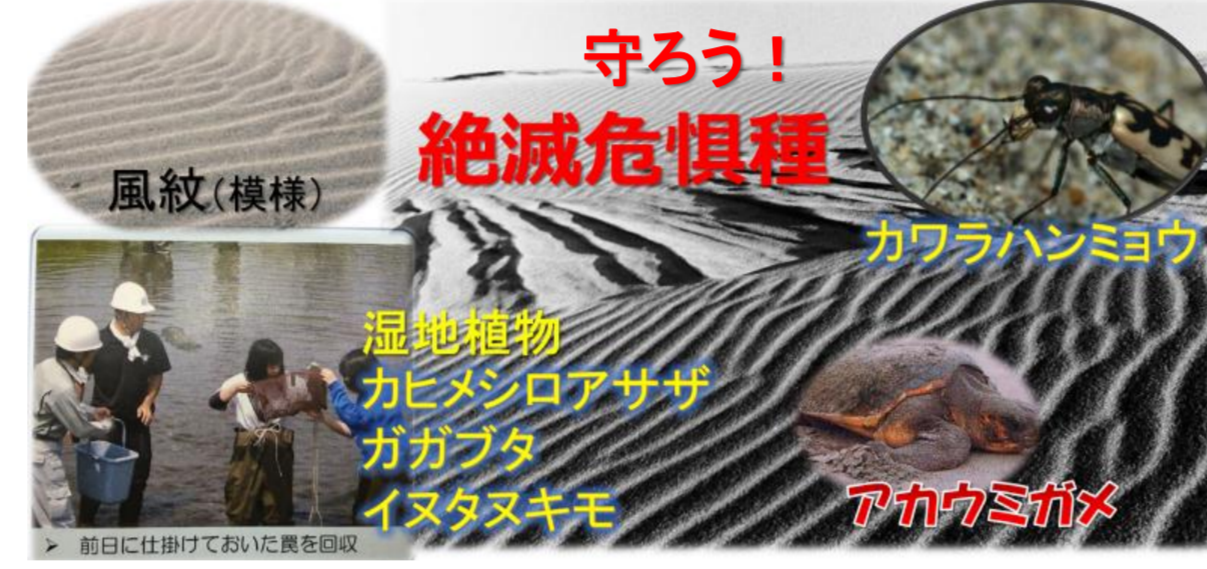
砂浜の浸食
年間 約5m

砂がなくなる!?



H16.1.7朝日新聞

希少生物のホットスポット



守ろう!
絶滅危惧種

止まらない松枯れ



マツ食いの犯人!

マダラカミキリ

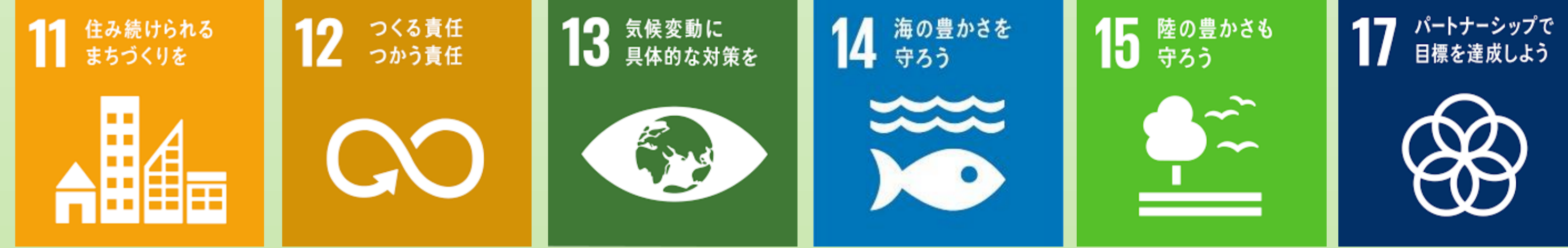
巨大防潮堤が横断



むき出しの防潮堤から
瓦礫が発生!

マダラカミキリに寄生したマツノザイセンチュウが、かじった傷口に侵入し道管を壊す。

スポーツ × 環境SDGs



堆砂垣 設置競争



砂浜の侵食を抑えるために防潮堤完成後、堆砂垣の設置を再開。市民団体、行政と協働で効果的な堆砂垣の設置を研究。また磐田南高校地学部の協力を得ながら飛砂の移動測量を開始。

第3回中田島砂丘ごみひろい選手権開会式 選手宣誓の様子 R4.4.24

農業 × 環境SDGs

丈夫な松林は、やせた土地へ

松葉堆肥



落葉、下草は
ゴミにせず堆肥へ

SDGs野菜



松葉堆肥で
野菜作り♪

中田島砂丘ごみひろい 選手権 定期開催

課題解決へ 新たな挑戦!

命を守る防潮堤管理



平成25年度より、7年にわたる17.5kmの防潮堤工事が、令和2年3月31日をもって竣工した。6年前に植えたクロマツは、私たちの背丈を大きく超えた。

防潮堤へ植林



継続管理のため
管理協定を締結
静岡県・浜松市
オイスカ高校

海岸林の管理



16年前に、「根っこ会」が親子で植えた抵抗性マツ。H27年からモデル林として市民団体と協働管理を開始!

防潮堤工事による 環境影響調査



全国でも有数の希少生物を確認! 毎夏に分布調査を行政、浜松南高校と実施。

3.11を忘れない
長期休みごと復興ボランティアH23-H25
丈夫な海岸林へ

震災の教訓



緑化や生態系だけでなく、Eco-DRRとしての防災機能を重要認識するきっかけとなった。

宮城県 名取市
沿岸地域 H24.3

「奇跡の町」づくりのために



南海トラフ大震災に備えて、海岸林の重要性を伝えるために市民団体と講座を開催した。

～みんなで作ろう～ 里浜プロジェクト



産・官・学 連携

行政
静岡県浜松土木事務所
静岡県西部農林事務所
浜松市

小・中学生へ啓発講座

エコツーリズム



砂丘クリーン&音楽ライブ♪



令和3年度 静岡県地球温暖化防止活動 知事褒賞

浜松市危機管理監 「市長感謝状」

浜松市市民部 青春はままつ応援隊認定

市の名称である「浜」と「松」を守る里浜活動の輪は、さらに広がりを見せようとしています。

オイスカ浜松国際高等学校は、国際NGOオイスカ・インターナショナルを設立母体として、その理念に基づいた「自然の恵に感謝し、国際社会に貢献できる心豊かな日本人を育成する」を教育目標に活動を実践しています。浜名湖のほとりの豊かな自然環境に恵まれ環境学習にも力を入れています。

静岡海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」賛同登録
浜松市SDGs推進プラットフォーム会員として、環境SDGs教育を推進